

## 2018 焼津市で日本語を勉強している子どもへのアンケート 単純集計結果 報告

### ◆調査結果から

- 外国にルーツを持ち焼津市で暮らす6～15歳の49人が回答。
  - 子どもたちの親は「さかなのまち焼津」を支えている。核家族が多く、家庭では日本語を使わない生活。
    - ・回答者は小学校高学年が多い
    - ・日本生まれと小学校以上での来日に分かれる
    - ・ルーツはフィリピンが7割
    - ・同居家族は母>父>きょうだい
    - ・核家族が多い
    - ・親は水産加工、その他食品加工、電子部品製造などの工場労働
    - ・6割が、日本語を全く話せず来日
    - ・家庭では半数が親の国の言葉のみ話す
  - 日本語を学ばずに入学(編入)し、学校内で日本語指導を受けている。8割が「もっと学びたい」
    - ・小学校低学年での入学が多い
    - ・半数が、日本語を全く学ばずに入学(編入)している
    - ・主観的評価では日本語は「できる」が多数
    - ・8割が「もっと日本語を学びたい」
    - ・学校では「友達と遊ぶ」「体育」「音楽」「図工・美術」「英語」「給食」が好き
    - ・8割が、学校で日本語指導を受けている(支援員による取り出し授業、国際教室)
  - これからも焼津で暮らしたい。悩みは学校の勉強といじめ。親、友達、学校の先生が相談相手。
    - ・学校で嫌なことは「勉強が難しい」「宿題が多すぎる」「日本語がわからない」。
    - ・「日本人からのいじめ」「給食がおいしくない」という声も。
    - ・3割が「焼津で住み続けたい」
    - ・相談相手は、親、友達、学校の先生
- 【コメント】 家庭と学校で多言語を使い成長する子どもたちがいます。日本語を学ぶ機会を増やし、子どもたちが孤立しないよう対策が必要です。今後、同様の調査が全市的に実施されるよう期待しています。

### ◆調査の概要

- ・調査主体：多文化共生を考える焼津市民の会・いちご(代表・谷澤勉)
- ・目的：2014年より静岡県焼津市において外国にルーツを持つ子どもたちの学習支援を実施してきた。支援対象の子どもたちが置かれた生活と学習の状況を把握し、日本語教育の改善提案を行う。
- ・対象者：焼津市に住む、外国にルーツを持つ6歳～15歳の子どもたち。
- ・実施期間：2018年5月7日～28日
- ・調査票の言語：やさしい日本語、フィリピン語
- ・サンプリング：機縁法。
- ・配布・回収方法：紙の調査票(対面的配布・回収、一部留め置き)とウェブ回答(右上のQRコードまたは<https://goo.gl/9UsCWn>からアクセス)を併用。
- ・個人情報保護：調査票に回答者の名前を書く必要はない。
- ・集計結果の公開：2018年6月、「いちご」のウェブサイトで公開する。
- ・問い合わせ先：「いちご」代表・谷澤勉 電話：090-6590-4178  
ウェブサイト：<https://yaizu-ichigo.jimdo.com/> <https://www.facebook.com/houkagohiroba/>
- ・協力：静岡県立大学国際関係学部・准教授 高畑幸 [takahata@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:takahata@u-shizuoka-ken.ac.jp)



あなたについて

1. あなたは何才ですか (N=49)

	N	%
6-7歳	11	22.4%
8-9歳	10	20.4%
10-11歳	15	30.6%
12-13歳	8	16.3%
14歳以上	5	10.2%
合計	49	100.0%

2. 何才から日本に住んでいますか。日本生まれの人は0才と書いてください。(N=49)

	N	%
0歳 (日本生まれ)	11	22.4%
1-3歳	8	16.3%
4-6歳	7	14.3%
7-9歳	11	22.4%
10-12歳	12	24.5%
13歳以上	0	0.0%
合計	49	100.0%

3. どの国から来ましたか。日本生まれの人は、親はどの国から来ましたか。(N=49)

	N	%
1 フィリピン	36	73.5%
2 ブラジル	5	10.2%
3 中国	2	4.1%
4 ペルー	5	10.2%
5 その他	1	2.0%
合計	49	100.0%

4. 今、だれといっしょに住んでいますか(いくつでも) (N=49)

	N	%
1 父	35	71.4%
2 母	47	95.9%
3 祖父	2	4.1%
4 祖母	5	10.2%
5 兄	15	30.6%
6 姉	20	40.8%
7 弟	17	34.7%
8 妹	11	22.4%
9 叔父・叔母等	3	6.1%

5. 親の仕事は何ですか(いくつでも) (N=48)

	N	%
1 魚の工場	27	56.3%
2 魚以外の食品工場	6	12.5%
3 食品以外の工場	9	18.8%
4 工場以外	1	2.1%
5 不明	8	16.7%

6. 日本に来たときは、日本語は話せましたか (N=47)

	N	%
1 全く話せず	28	59.6%
2 少し話せた	12	25.5%
3 話せた	1	2.1%
4 わからない	1	2.1%
5 その他(日本生まれで自然習得)	5	10.6%
合計	47	100.0%

7. 今、家では何語で話していますか (N=47)

	N	%
1 全て親の国の言葉	25	53.2%
2 親の国の言葉が多い	8	17.0%
3 日本語が多い	5	10.6%
4 全て日本語	0	0.0%
5 混合または話し相手により言語が違う	9	19.1%
合計	47	100.0%

\*補足:回答5は、父母の第一言語が違う場合など。日本語と合わせて家庭内で3言語を使用している。

日本の学校について

8. 何年生から日本の学校に通っていますか (N=48)

	N	%
1 就学前（保育園等）	3	6.3%
2 小学1-2年	22	45.8%
3 小学3-4年	12	25.0%
4 小学5-6年	6	12.5%
5 中学以上	5	10.4%
合計	48	100.0%

9. 日本で学校に入る前に、日本語を勉強しましたか (N=44)

	N	%
1 全くなし	23	52.3%
2 独学	5	11.4%
3 親・家族・友達から	3	6.8%
4 放課後ひろばで	3	6.8%
5 虹の懸け橋で	1	2.3%
6 日本語学校で	1	2.3%
7 わからない	2	4.5%
8 その他(保育園)	6	13.6%
合計	44	100.0%

\*補足：回答8について、日本生まれでも幼稚園や保育園に通わず、小学校入学時に日本語が話せない子どももいる。

10. 今、どのくらい日本語を使えますか。

	話す	聞く	読む	書く
1 全くできない	2	2	1	0
2 少しできる	14	13	19	18
3 できる	21	23	19	19
4 かなりできる	12	10	9	12

\*補足：主観的な自己評価である。

11. 学校では何が好きですか(いくつでも) (N=48)

	N	%
1 国語(日本語)	15	31.3%
2 国際教室(日本語の学習)	15	31.3%
3 算数・数学	20	41.7%
4 理科	17	35.4%
5 社会	11	22.9%
6 英語	23	47.9%
7 音楽	28	58.3%
8 図工・美術	25	52.1%
9 体育	32	66.7%
10 家庭科	11	22.9%
11 給食	23	47.9%
12 友達と遊ぶ	32	66.7%
13 部活動	13	27.1%

12. 今、学校のなかで、外国ルーツの子ども向けの日本語指導を受けていますか (N=47)

	N	%
1 はい	38	80.9%
2 いいえ	5	10.6%
3 以前はあったが今はない	4	8.5%
合計	47	100.0%

13. (指導を受けた人にききます)どんな指導ですか (N=37)

	N	%
1 週に何度か日本語指導者が来る	19	51.4%
2 週に何回か外国人の子どもが集まり指導を受ける	18	48.6%
3 担任の先生が放課後に教える	0	0.0%
4 わからない、覚えていない	0	0.0%
合計	37	100.0%

14. 学校で、いやなことは何ですか(いくつでも) (N=46)

	N	%
1 日本語がわからない	13	28.3%
2 勉強が難しい	30	65.2%
3 宿題が多すぎる	22	47.8%
4 日本人からいじめられる	11	23.9%
5 ほかの外国人からいじめられる	5	10.9%
6 日本人と友達になるのが難しい	7	15.2%
7 先生と話しづらい	6	13.0%
8 給食がおいしくない	11	23.9%
9 理由はわからないが疲れる	3	6.5%
10 その他(宗教上、給食で食べられないものがある)	1	2.2%

\*補足：回答2について、Q10で日本語が「できる」と答えている子どもが多いが Q14では6割が「勉強が難しい」と答えていることから、生活言語は習得できても学習言語の習得が難しい状況がうかがえる。

15. 今のあなたの気持ちはどれに近いですか(いくつでも) (N=46)

	N	%
1 日本語は十分できるので勉強の必要なし	5	10.9%
2 もっと日本語を学びたい	39	84.8%
3 日本語を学びたくない	0	0.0%
4 もっと英語を学びたい	24	52.2%
5 親の国の言葉を学びたい	17	37.0%

これからについて

16. これから、どこに住みたいです (N=48)

	N	%
1 焼津	15	31.3%
2 焼津以外の日本	3	6.3%
3 自分の親の国	11	22.9%
4 日本でも、親の国でもないところ	5	10.4%
5 わからない	14	29.2%
合計	48	100.0%

16. 学校や家で困っていることがあるとき、だれに相談しますか(いくつでも) (N=49)

	N	%
1 親	40	81.6%
2 きょうだい	6	12.2%
3 親戚	3	6.1%
4 友達	16	32.7%
5 学校の先生	16	32.7%
6 家族以外で同じ国の大人	1	2.0%
7 学校以外で会う日本人の大人	3	6.1%
8 その他	1	2.0%

17. 学校や家で困っていることがあれば、何も書いてください。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語      ・高校受験は難しすぎる。      ・給食の「ゆかりあえ」がおいしくない。</li> <li>・勉強のこと      ・日本人からいじめられる！      ・ときどき足を蹴られる。</li> <li>・しゅくだいがちょっと分からない。      ・友達の間でけんかになりそうな時がある。</li> <li>・学校の友達といつもけんかをしています。      ・コミュニケーション      ・漢字が難しい。</li> <li>・持ち物がわからないときがある      ・けっこう強く叩かれる      ・いじめ</li> </ul> |
|--|

以上